

間違いやすいごみの出し方について

環境課資源リサイクル係 ☎ (25) 1149

ごみの収集日に間違った出し方をしている事例が見受けられます。改めて、次の点に気を付けてごみを出してください。もし、間違ったごみ出しをしているかたを見かけたら、正しく分別するようお声掛けの協力をお願いします。

生ごみなどの混入

現状 「プラ・紙」収集用のネットに生ごみなどが入っていることがあります。

正しい出し方 生ごみは市指定のごみ袋で可燃ごみの収集日に出してください。



ビン類の分別

現状 ビン類が、「無色」・「茶色」・「その他の色」に分別されずに出されていることがあります。

正しい出し方 ビン類の収集用かごは、「無色」・「茶色」・「その他の色」用にそれぞれありますので、分別して出してください。



ごみ出し時間の厳守

現状 ごみ出し時間を過ぎてから、ごみを出されるかたがいます。※地域によってごみ出し時間は異なります。

正しい出し方 お住いの地域のごみ収集カレンダーもしくは、町内会にて確認の上、ごみ出し時間までにごみを出してください。

汚れたごみの混入

現状 リサイクルごみの中に、汚れたチューブ類・調味料の小袋などが出されています。

正しい出し方 洗っても汚れが取れないものや、チューブ類・調味料の小袋など中身の残っているものは「可燃ごみ」として出してください。



ごみ袋のしぼり方についてのお願い

可燃ごみを出す際、口をしぼっていないとカラスに荒らされるなどしてごみが散乱しているときがあります。コロナ禍でもありますので、必ず2か所ですっかりしぼってごみを出していただきますようご協力をお願いします。



やまだエコセンターへ直接持ち込む場合の問い合わせ先

鳥羽志勢広域連合環境課 (やまだエコセンター) ☎ 0599 (56) 0530

収集日・分別に関する問い合わせ先 環境課資源リサイクル係 ☎ (25) 1149

海辺の自然体験

市立海の博物館 ☎ (32) 6006

海の博物館では、海辺の自然に触れる体験イベントを実施しています。博物館から歩いていける磯や干潟で、海辺に暮らす生きものや、流れ着いた漂着物を観察して、海辺の環境について考えてみよう！

真夏のアマモ場の生きもの観察

とき 8月11日(木・祝)
午前10時30分～午後1時30分

漂着物で標本作り ～マイクロプラスチックについて考えよう～

とき 8月27日(土)
午前11時～午後3時

磯の生きもの観察会 ～ウミウシを探そう!～

とき 8月28日(日)
午前10時30分～午後1時30分

募集人数 各日15人程度(要予約)

対象 小学生以上(低学年の児童は保護者も参加してください)

参加費 小学生以上1,200円(入館料込み)

持ち物 濡れてもよい靴、帽子、お弁当・水分など。新型コロナウイルス感染拡大予防のため、マスクの着用、消毒などをお願いする場合があります。

申込方法 各日前日までに電話で申し込みをしてください(先着順)。